

■コメント

1. 手足口病

定点当たり12.4人と、前週の約1.6倍に増加し、流行が拡大しています。

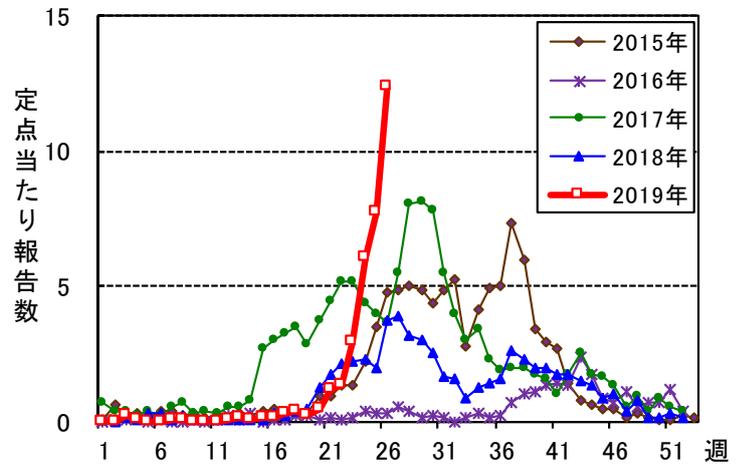
手足口病は、乳幼児を中心に主に夏に流行がみられるウイルス性の感染症です。広島市では、数年おきに比較的大きな流行がみられ、近年では2015年と2017年に流行しました。今後さらに流行が拡大する可能性があり、保育園や幼稚園などの集団生活の場では、特に注意が必要です。

手洗いの励行、排泄物の適切な処理、タオルの共用は避けるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

2. 麻しん

1件の報告があり、今年の累計は6件となりました。(次頁参照)

手足口病の流行状況



【参考】厚生労働省「手足口病に関するQ&A」  
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/hfmd.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	-	-	0.01		小児科	流行性耳下腺炎	6	0.26	0.84	
小児科	咽頭結膜熱	20	0.87	0.78	→	小児科	RSウイルス感染症	14	0.61	0.23	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	57	2.48	2.62	→	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.15	
	感染性胃腸炎	117	5.09	5.63	↔	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.73	
	水痘	6	0.26	0.59		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	284	12.35	2.54	↗		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
	伝染性紅斑	16	0.70	0.27	↗		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	10	0.43	0.48			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
		ヘルパンギーナ	38	1.65	1.79	↔	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	0.43	0.03	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	89	男性(30歳代)・推定感染地域: 国外、男性(40歳代)、女性(40歳代)、男性(50歳代)、女性(70歳代)、男性(80歳代)、女性(90歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	女性(40歳代)・O103・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	2	12	男性(40歳代)、男性(60歳代)・市外
5	アメーバ赤痢	1	5	男性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	9	女性(40歳代)・感染者
5	梅毒	1	49	男性(30歳代)・推定感染地域: 国外
5	麻しん	1	6	男性(10歳未満)・市外

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎	
		第22週	-	13	68	180	6	32	4	14	21	4	4	-	2	-	-	-	1	-
第23週	1	16	51	175	3	68	6	10	24	8	1	-	3	-	-	-	-	-	-	
第24週	-	18	66	132	14	140	7	13	35	2	8	-	4	-	-	-	-	-	-	
第25週	-	20	52	144	5	179	10	8	46	5	11	-	6	-	-	-	1	-	-	
第26週	-	20	57	117	6	284	16	10	38	6	14	-	5	-	-	-	-	-	3	
定点当たり	広島市	第22週	-	0.57	2.96	7.83	0.26	1.39	0.17	0.61	0.91	0.17	-	0.25	-	-	-	0.14	-	0.43
		第23週	0.03	0.70	2.22	7.61	0.13	2.96	0.26	0.43	1.04	0.35	0.04	-	0.38	-	-	-	-	-
		第24週	-	0.78	2.87	5.74	0.61	6.09	0.30	0.57	1.52	0.09	0.35	-	0.50	-	-	-	-	-
		第25週	-	0.87	2.26	6.26	0.22	7.78	0.43	0.35	2.00	0.22	0.48	-	0.75	-	-	0.14	-	-
	第26週	-	0.87	2.48	5.09	0.26	12.35	0.70	0.43	1.65	0.26	0.61	-	0.63	-	-	-	-	0.43	
全国	第24週	0.25	0.68	2.59	5.48	0.39	4.02	0.67	0.50	0.91	0.14	0.26	0.02	0.67	0.01	0.02	0.14	-	0.23	
	第25週	0.20	0.68	2.57	5.40	0.37	5.18	0.93	0.49	1.19	0.13	0.29	0.01	0.68	0.02	0.03	0.14	-	0.22	

## ■新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

## ★麻疹(はしか)、風しんの予防接種を受けましょう！

広島県内において、麻疹患者の報告が続いています。また、全国的にも報告数は増加しており、2019年第1～25週の累積報告数は638件と、すでに昨年の年間報告数279件(3月4日現在の暫定値)の2倍以上となっています。

麻疹は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみで予防はできません。自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないためにも予防接種は有効です。

麻疹、風しんの定期接種対象の方(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)は早めに接種しましょう。また、過去に麻疹にかかったことがなく、予防接種歴が明らかでない場合は、予防接種を検討しましょう。

### 【参考】

・麻疹について(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html)

・麻疹(はしか)に要注意！(健康推進課)

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1298598729846/index.html>

・麻疹(はしか)風しんの予防接種を受けましょう！(健康推進課)

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1204083272907/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)

2019年第26週(6月24日～6月30日)